

第 2 表 (日本工業規格 A 列第 4 番)

事業者番号

国際貨物運送仕向地別取扱量
(年度)住 事 業 者 所
運 送 機 関 の 種 類

第一種貨物利用運送事業(外航・内航・国際航空・国内航空・鉄道・自動車)

第二種貨物利用運送事業(外航・内航・国際航空・国内航空・鉄道)

運送機関別取扱量

運送機関	種 別	事 項	仕 向 地					
			北 米	中南米	ヨーロッパ	アジア	豪 州	アフリカ
外航海運	第一種貨物 利用運送事業	FCL						
		取 扱 量						
		比 率 (%)						
	第二種貨物 利用運送事業	FCL						
		取 扱 量						
		比 率 (%)						
	合 計	FCL						
		取 扱 量						
		比 率 (%)						
国際航空	第一種貨物 利用運送事業	取 扱 量						
		比 率 (%)						
	第二種貨物 利用運送事業	取 扱 量						
		比 率 (%)						
	合 計	取 扱 量						
		比 率 (%)						

備考

1. 運送機関の種類の該当項目に○印を付すること。
2. 必要のない項目については、省略して様式を作成することができる。
3. 取扱量の単位はトン単位 (FCL についてはトン換算) にて記載すること。
4. 仕向地は、最終仕向地とすること。
5. 比率は、合計量に占める仕向地ごとの取扱量の割合を記載すること。